



論文誌編集委員会

論文誌編集委員会委員長（担当理事） 石井 裕剛

ヒューマンインタフェース学会では、年に4回論文誌を発刊しています。皆さんに少しでも多くの論文を投稿して頂けるように、大きいことから小さいことまでコツコツと改善を進めています。

■ J-Stage で論文をオープンアクセス化

2018年度からJ-Stage上での発刊とし、誰でも読めるようにオープンアクセス化しましたが、これに加えて、過去の論文（2008年2月号～2016年11月号の393本）も一気にオープンアクセス化しました。当学会の論文の引用数を増やし、論文の価値を高めるための取り組みです。

■ 若手研究者特集号の定期的発刊

2019年2月号と2020年5月号で若手研究者特集号を企画し、分野を制限せずに投稿を募ったところ、多くの投稿を頂きました。2020年5月号では特に、若手卓越研究賞を創設し、優秀な若手を表彰する予定です。今後も定期的に若手研究者特集号を企画し、若手の研究活動を促進して行きます。

■ 投稿時の事務手続きの簡素化

これまでは論文投稿時に論文審査申込書に著者全員で直筆の署名をして頂き、郵送して頂く必要がありました。今回、これを簡素化し、代表著者のみの署名かつ電子的な送付で投稿を受け付けるようにしました。

これにより今までより迅速に投稿することができます。

■ 論文著者の条件の緩和

これまで論文を投稿して頂く際には、著者のうちの少なくとも1名が会員である必要がありました。今回、これを緩和し、（掲載料は割高になりますが）著者全員が非会員でも投稿を受け付けることとしました。年会費を経費で支払うことは難しいが、投稿料は支払うことができる企業の方などを意識した変更です。

今後も、皆さんにより多くの論文を投稿して頂けるようにするため、継続的に改善を進めていきます。皆様からも是非、ご要望をお寄せください。

